

【建築・電気科 3年 建築コース】 課題研究 地域貢献 ボランティア活動

7月14日の江の川の氾濫で江津市桜江町大貫地区が大きな浸水被害を受けました。

江津工業高校にも床上浸水被害の家庭が有り、7月17日(金)に、課題研究の活動の一環で、その被災宅に伺いボランティア活動を行いました。

この課題研究の班では、日頃から地域と連携・協働し地域課題に目を向けており、今回の被災に対しても何かできないかと考えて、作業に必要なもの、コロナウイルス感染予防対策、熱中症対策など準備をして出かけました。建築・電気科3年 建築コースの生徒5名、教員2名、魅力化コーディネーターの計8名が被災宅の床消毒、床下の泥の撤去・消毒作業を行いました。非常に蒸し暑いなか、生徒は一生懸命に作業を行っていました。

その後、同様に被害を受けた畑の作業を手伝う為に、田津に移動しました。しかし、作業説明を受けている時に、突然、大雨が降り出し作業を行うことができず、非常に残念でした。

これからも地域に出た実践的な活動を掲載していきます。

魅力化コーディネーター 竹内希

